

# 球美だより(会報)

発行 社団法人久米島町観光協会

沖縄県島尻郡久米島町字比嘉 160-57

TEL 098-985-7115

FAX 098-985-7797

第17号

発行日 平成23年3月25日

## ◆沖縄トラベルマート展示相談会報告

沖縄県・(財)沖縄観光コンベンションビューロー主催の沖縄トラベルマート展示相談会が海外からのバイヤー(旅行社)63社を招き、沖縄コンベンションセンター展示棟にて去る3月10日(木)に開催されました。

沖縄側からのブース出展は55社があり、当観光協会もブースを設け海外の旅行社へ久米島の紹介を行った。各社20分の所有時間と11社限定で旅行社が各ブースを訪ねて来る仕組みとなっていて、当協会ブース訪問社は、事前申し込みで5社となっていたが、前日には制限枠の11社の申し込みがあり更に当日飛び込み(予約なし)の来所もあり結果的に14社の来所となった。英語圏は、通訳(アルバイトを依頼)を介し、また中国語圏は、臨時職員の友寄を介し島の紹介をしました。

久米島の所在場所から、島内の風景、島内で何ができるのか、見所等々をPRしました。中でもハテの浜と久米島紬・バーデハウス等々に興味を示し質問を頂きました。

久米島に外客が急に増えるものではないと思いますが、少しずつ増えているのも事実です。その為に、語学等々を含め受入体制の充実が求められています。

(本永)



## ◆長期滞在モニターツアーの実施報告 (高齢者対応事務局)

今年度、高齢者対応事業では60代以上のシニア層をターゲットとして、最低1週間以上の長期滞在の受入準備を進めてきました。3月1日からはクラブツーリズム株式会社(旅行会社)協力の下、実際にお客様の受入を行いました。お客様からの評価はとて高く、島の美しさとお会った地元の人々が温かかったというのが、満足度を高めた主な理由でした。

### 《長期滞在モニターツアーの概要》

- 期間 : 3月1日~22日
- 客数 : 29名(関東圏より)
- 延泊数 : 259泊
- 総客 : クラブツーリズム株式会社



### 《アンケート総評一部》

Q1.全体的な満足度					
非常に満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	非常に不満	無回答
14	11	2	0	0	2

## 《主な感想》

- 忙しい日常生活から離れてリラックスすることができた。
- 時間的制約やスケジュールの過干渉がなく、自分のペースで行動ができ、ストレスがなかった。
- 地元の人々の温かさが快い。各所で観光客に対するめんそーれの精神が伝わってきた。
- 花粉症から逃れることができた。
- 思ったよりも寒かった。

## ◆「平成 23 年度海開き～第 1 回浮き球△ベースボール大会」開催について（ご案内）

久米島町観光協会青年部では「平成 23 年度海開き及び海の安全祈願」に併せて、町民の融和・親睦を図り、久米島観光振興に資することを目的に、‘浮き球△ベースボール大会’を初開催致します。

本大会を広く皆様に楽しんでいただけるイベントとして定着させたいと考えています。

つきましては、お誘い合わせの上ご参加頂きますようお願い申し上げます。

日 時	平成 23 年 4 月 3 日（日）午後 1 時	場 所	イーフビーチ
チー ム	7 人制(女性 2 人又は小学生 2 人含む)	参加費	1 チーム 5 千円(保険、飲物含む)

（安谷屋）

## 「第 3 回モズクの日・エコマリンフェスタ in 久米島」について（ご案内）

4 月第 3 日曜日「もずくの日」。久米島の観光資源「ハテノ浜」の清掃活動を実施し、「多重の関心・集客」ならびに「一重に“エコ（eco friendly）=環境へのやさしさ”を想う時間」をタイトルとし、イベントを催します。

つきましては、イベント運営に係るご協力を行うと思っておりますがよろしく申し上げます。

日 時	平成 23 年 4 月 17 日（日）午前 11 時	場 所	泊フィッシャリーナ
共 催	漁業協同組合 観光協会青年部		
概 要	もずくの日に関連したイベント ハテノ浜清掃 ワークショップ 模擬店等		

※ 観光協会青年部は両日とも【“東日本大震災”チャリティ】要素を取り入れ催行します。

（安谷屋）

## ◆球美ブック（下期）のポイント交換について

2010 年度下期の球美ブックキャンペーンは、10 月 1 日～3 月 20 日（景品交換は 31 日）までの期間で始まりました。

今回から空港案内所でも景品の交換を始めたところ大勢のお客様にご利用いただき、2 月末日までの集計で 592 名の交換をいたしました。

同じ下期の 2009 年度のデータでは、2 月末までで 434 名（情報プラザ+あじま一館の合計）ですから、空港案内所だけで約 36% 以上のアップになっています。

内訳は、15 ポイントでの交換が 95 名（16.0%）、20 ポイントが 269 名（45.4%）、40P: 98 名（16.6%）、60P: 51 名（8.6%）、80P: 29 名（4.9%）、100P: 25 名（4.2%）、120P: 25 名（4.2%）です。

2 月末までに交換した総ポイント 23、324P を 592 名で割ると平均は 39.4 ポイントとなり、お一人様約 4 万円の消費額ということになります。

ジャンル別（業種別）でのポイント数も集計しています。多い順に並べると、1）ホテル 2）飲食店 レストラン 3）ダイビング 4）お土産品店・・・の順になっています。

このデータを他のデータ資料と合わせて分析をすれば、久米島観光の実態や、観光客の動向などの把握につながり、これからの施策等にも大いに役立つことと思いますので、3月末までのデータの整理をしっかりとまとめていきたいと思っています。

(空港案内所 樋詰・荒巻)

### ◆球美ブック（上期）についてのご協力願い



球美キャンペーン2011  
おいでよ久米島 おかえり久米島

観光客と地元との‘ふれあい’  
をテーマにリピーターの獲得を  
目指しています。

4月1日から2011上期キャンペーンがスタートします。協会加盟店を利用すると1,000円ごとに1ポイントのスタンプを押印し、150ポイント以上貯まるとポイント数に応じて久米島の特産品を差し上げています。更に、特典参加店にて球美ブックを提示すると各種サービスが受けられます。

お客様から球美ブックの提示がありましたら、ご利用金額に応じて押印していただきますようご協力をお願いします。

※スタンプ、加盟店シールは協会より配布しています。お手元にない場合はご連絡ください。

＊キャンペーン期間：4月1日～7月15日

＊配布場所：ホテル・民宿・空港レンタカーカウンター

※詳しくは、説明会を開催しますので、ご参加をお願いします。

⇒3月30日(水) 16:30～17:00 場所：イーブ情報プラザ

(幸地)

### ◆東北楽天ゴールデンイーグルス久米島協力会より

3月11日に発生しました東北地方太平洋沖地震で【東北楽天ゴールデンイーグルス】の本拠地である仙台市も甚大な被害に遭いました。

楽天協力会では協力会会員を中心に募金箱の設置をお願い致しましたところ、沢山の店舗、事業所様が心良く賛同下さいました。どうもありがとうございます。協力会が責任をもって被災地にお届け致します。また、この記事を読んで募金箱設置にご協力頂ける店舗、事業所様は御連絡下さい。よろしくお願い致します。

(今井)

### ◆ホームページのリニューアルについて

この春、観光協会のHPが大幅にリニューアルしました。職員が担当分野のページをそれぞれで掲載記事の更新・変更ができるシステムに切り換わります。写真のUPや記事の書換えなど、まだ指導を受けながらの更新作業です。

観光協会会員の皆様には、リニューアルに伴い店舗や事業所の写真提供・掲載情報の提供をお願いいたします。久米島旅行を考えている方やどこに旅行をしようかと検討中の方など、様々な方に久米島の魅力的な情報を発信するにはリアルタイムな情報が必要不可欠です。是非、色々な情報をお寄せ下さい。

(山川)

### ◆決算ですね

経理をみている者にとってはここが正念場です。観光受入強化事業・観光サポーター事業・観光協会一般会計と盛沢山の決算が待ち構えております。いまさら泣き言を言っても仕方がないので歯を食い縛り懸命に事務作業でございます。時々、気分転換に外勤で外の空気を吸いに出掛けたりしていますので、見かけた方はそっと見守っててください。

(山川)

## ◆アーサ虫

この冬は長く寒波が居座り、南国といえども一桁の気温が続き、観光客を受け入れている宿屋の方は往生したと思います。それでも1月も中ごろを過ぎると、山々に新緑が走り、若干の陽だまりの温かみを見つけると、「それ、一気に沖縄になれ」と安堵を覚えるものです。

今年度最後の修学旅行のホームビジットが3月10日から始まった。孫ほどの子どもたちと話し合うのも楽しいが、内向的性格の私には若干荷が重く、正直疲れる。そんな中、先日来たグループをアナガー海に連れて行き、「これ、ゼーんぶ、東シナ海」と言うと、太平洋と日本海しか知らない子どもたち、「そんな海があったか」という顔をしている。そして地球の輪郭である弧を描いた水平線を見たり、デジカメで写真を撮ったりしている間、私はちょっと離れた、出っ張った岩の上に立って彼らを番しているのである。すると女子のグループが顔の回りをしきりに手で払っている、「どーしたんだ」、「へーな虫が顔にまとわりつく」、「ながいまつ毛を付けているからだ」離れた所の言葉のやり取りの中でも私はそうは言わなかった。近づいて行くと、最初は見えなかったものが、次第に私の老眼にも飛んでいる虫が見え出した。「わっ、アーサ虫だ。みんな帰るぞ」突然の私の言動に不信を抱きつつも、みんな、集合してくれた。大急ぎで海を離れた場所で車を止め、アーサ虫の説明をし、服に付いた虫、女子の髪の毛の中にまぎれた虫を除去した。男の子たちは全く気づかなかったという。「君たちはアンボンだねえ」私の言葉にきょとんしている。このアーサ虫、アーサの出る頃現われ、最初アーサを採っている女の人たちが被害にあったのでアーサ虫と名前が付いたが、クロヌカカという和名がある。20年ほど前から出始め、その頃は5月に発生したが今は時期が早まってきている。どうも海岸の潮間帯で発生しているようである。今は島の南西の海からミーフガー辺り、次第に広がっている。刺されるとかゆくなり、搔くとまたかよくなる。アレルギー、皮膚の弱い人は大変である。丁度、水ぬるむうりずんの候、海を売り物にしている久米島町としては不手際な虫である。一年の一時期、単発発生ではあるが、確実に生息地を広げている。ウリミバエ、アリモドキノウムシ等の駆除に習って早急に対策を取るべきである。(保久村)

## ◆災害支援

未曾有の大惨事となった東日本大地震に対して、全国各地から支援の輪が広がっている。当協会でも、宿泊受入アンケートを行ったところ、各宿泊所から支援策の回答がございました。施設の規模、部屋の状況等々すべて異なりますが、希望にあった宿泊所を紹介する様に努めております。現在、既に当地でも3~4家族一時退避（原発の関係）で滞在しております。甚大な被害を被った地区からの避難はこれからだと思います。

同様に、沖縄県観光振興課長及びOCVB受入部長が来島し支援策意見交換の場で今後沖縄全体として取りまとめ支援していくとの話でした。

移動の航空運賃の無料化、各公共宿泊施設の無料提供など沖縄県としての支援策が次々と発表されております。

現在、当地に於いても、久米島町長を本部長とした「東日本災害支援本部」を中心に、各種支援策をまとめ、具体的な協力事項を町民に呼び掛けて行くことになっております。(本永)

## ★久米島町観光入域者数 【平成23年2月】★

\*過去の統計は、観光協会HPで確認できます。

	入域数			観光入域数	前年同月 観光入域数(人)	前年同月比 (%)
	海路	空路	計			
2月	1,609人	9,813人	11,422人	5,939人	5,884人	101%
【H22年度累計】 4月~2月	26,811人	108,514人	135,325人	85,612人	83,105人	103%